

H i r o s a k i S a k u r a C o n c e r t

# 弘前さくらコンサート

Vol.3

2017.  
**4.16** SUN

[OPEN] 11:00

[START] 11:30 →

**弘前市民会館**

入場料 1,000円 小中学生 無料

[主催] Rainbow Muse Hirosaki



## ピアノソロ

オランダのおどり / かわいいワルツ / ワルツ第6番「子犬」 / ソナタテンペスト第1楽章 / アレグロアパッショナート / 他

## ピアノ連弾

おばけがおどっている / おやすみのこたん / 仮面舞踏会 / 他

## 二台ピアノ

スカラムーシュ / 他

## 長谷川健 Swing Hat Jazz Orchestra

Basie, Straight Ahead / It's Been a Long Long Time / You are the Sunshine of my life / Embraceable You / April in Paris

## 「ジャズと 100台の 鍵盤ハーモニカ」

ワークソング / フライミートゥザムーン / A列車で行こう

## 赤松林太郎 トークコンサート

15:30 → 16:30

ハチャトゥリアン(赤松林太郎編曲): 剣の舞

ベートーヴェン: ピアノソナタ第14番 Op.27-2「月光」

ショパン: ワルツ第4番 Op.34-3

ショパン: ワルツ第6番 Op.64-1「子犬」

ショパン: ノクターン第20番 遺作

ショパン: ポロネーズ第6番 Op.53「英雄」

ドビュッシー: 亜麻色の髪の乙女

ドビュッシー: 喜びの鳥

ピアソラ(山本京子編曲): リベルタンゴ



### 赤松林太郎

全日本ピアノ指導者協会評議員・演奏研究委員  
ブダペスト国際ピアノマスタークラス 講師  
(ハンガリー国立リスト音楽大学)  
洗足学園音楽大学客員教授



お問い合わせ 0172-87-6088(田中)

後援 弘前市 / 弘前市教育委員会 / (公社)弘前観光コンベンション協会 / 弘前市社会教育協議会 / 弘前商工会議所 / ATV / ABA / RAB / (株)東興日報社 / (株)陸奥新報社 / アップルウェブ株式会社  
ヤマハ特約楽器店(株)東京堂 青森店 / カワイ青森ピアノセンター / 音楽ネットワーク弘前 / (一社)全日本ピアノ指導者協会(ピティナ) / ピティナ弘前支部

チケット取扱 紀伊国屋書店、弘前大学生協、中三弘前店、ヒロロ、弘前市民会館、弘前文化会館、まちなか情報センター、平山萬年堂、チケットぴあ

弘前さくらコンサート（ピアニスト久元祐子先生が名づけ親）は、町のピアノ指導者田中みゆきと音楽が大好きな仲間たちが展開する音楽の祭典です。一流の演奏家と弘前市内で活躍している音楽仲間とピアノを学んでいる子どもから大人、市民みんなが共演いたします。弘前市民会館の2台のスタインウェイを弾かせてあげたい。美しい響きを聴いて欲しい。様々なジャンルの音楽に触れ音楽の楽しさを満喫していただきたいと思います。

田中みゆき

国立音楽大学卒業。全日本ピアノ指導者協会正会員。弘前支部支部長。音楽ネットワーク弘前副代表。レインボーミュージックヒロサキ代表。弘前市合唱連盟会員。コールJOYFUL主宰。田中みゆきピアノ教室主宰。ピティナピアノステップアドバイザー。ピティナピアノコンペティション、日本クラシック音楽コンクール、ショパンコンクールinアジア、青森県こどもピアノコンクール等審査員。



## 「ジャズと100台の鍵盤ハーモニカのコラボレーション」

ワークソング/フライミートゥザムーン/A列車で行こう

### NPO法人ジャズネットワーク



一昨年の2月に設立。「音楽の街弘前」を目指し、演奏活動を始め、地域のイベント補助、小学生への音楽教室、ワークショップなどを行なっています。弘前をより一層盛り上げられるよう、今後も町おこし活動を頑張っていきます。

### 長谷川健 Swing Hat Jazz Orchestra

16歳から70歳まで、経験や職業を問わず集まりました。結成から3年が経ち、現在では、年間約50回の演奏活動を行なっております。いつもどこかで演奏しておりますので、お気軽にお声掛け下さい



### 赤松林太郎 プロフィール

2歳よりピアノとヴァイオリンを、6歳よりチェロを始める。幼少より活動を始め、5歳の時に小曾根実氏や故・芥川也寸志氏の進行でテレビ出演。10歳の時には自作カデンツァでモーツァルトの協奏曲を演奏。1990年全日本学生音楽コンクールで優勝して以来、国内の主要なコンクールで優勝を重ねる。1993年仙台市教育委員会より平成5年度の教育功績者に表彰。1996年第1回浜松国際ピアノアカデミーに参加。神戸大学を卒業後、パリ・エコール・ノルマル音楽院にてピアノ・室内楽共に高等演奏家課程ディプロムを審査員満場一致で取得（室内楽は全審査員満点による）。ピアノを熊谷玲子、ミハイル・ヴォスクレセンスキー、フランス・クリダ、ジャン・ミコー、ジョ

ルジュ・ナードル、ゾルターン・コチシュ、室内楽をニーナ・パタルチエツ、クリスチャン・イヴァルディ、音楽学を岡田暁生の各氏に師事。

2000年にクララ・シューマン国際ピアノコンクール（審査員にはマルタ・アルゲリッチやネルソン・フレイレなど）で第3位を受賞した際、Dr.ヨアヒム・カイザーより「聡明かつ才能がある」と評された。国際コンクールでの受賞は10以上に及ぶ。国内各地の主要ホールはもとより、アメリカ、ロシア、ドイツ、フランス、イタリア、スペイン、オーストリア、ハンガリー、台湾、コロンビアなどを公演で回る。近年では2013年よりウィーン各地で室内楽コンサートを開始、2013年秋にデュッセルドルフにてリサイタル、2014年と2016年に生前のバルトックが使用したピアノ（ハンガリー科学アカデミー所蔵）でリサイタル、また2015年春のドナウ宮殿におけるドナウ交響楽団（デアーク・アンドラーシュ指揮）との共演を成功させ、夏はミラノでソロリサイタル、秋はブダベスト、ウィーンにて公演。2016年秋にハンガリーのドナウ国際音楽コンクールの審査員長を務め、2017年にドナウ交響楽団との再演も決まっている。

これまでに新田ユリ、手塚幸紀、堤俊作、西本智実、山下一史の指揮のもと、東京交響楽団やロイヤルメトロポリタンオーケストラ、ロイヤルチェンバーオーケストラなどと共演。NHK交響楽団や東京フィルハーモニー管弦楽団などのメンバーと室内楽も行い、多くの音源（YouTube）に残している。2014年にキング・インターナショナルから《ふたりのドメニコ》（レコード芸術準特選盤）、《ピアソラの天使》、《そして鐘は鳴る》をリリースして各誌で絶賛される。1,000名以上の指導に携わり、国内外の主要なコンクールで多くの受賞者を輩出している（PTNA特級グランプリ・銀賞・銅賞、東京音楽コンクール優勝他）。審査員やマスタークラスの講師はもちろん、エッセイストとして新聞や雑誌にも連載を持っており、新刊として『赤松林太郎虹のように』を出版（道と書院、2016年）。「美しいキモノ」ではモデルも務める。

現在、全日本ピアノ指導者協会評議員・演奏研究委員。ブダベスト国際ピアノマスタークラス（ハンガリー国立リスト音楽大学）講師、洗足学園音楽大学客員教授。

